
三島市長定例記者会見資料
平成29年11月
月間行事予定



各所で秋のイベントが開催されます

日時 平成29年10月20日(金)
午前 10 時 30 分～

場所 三島市役所 本館2階 応接室



三島駅南口東街区再開発事業が始動
三島駅南口東街区再開発の事業協力者募集！
～ 11月1日に募集要項を公表 ～



三島市では、「三島駅周辺グランドデザイン」において、三島駅南口東街区再開発事業を「健康・医療産業などを導入したスマートウェルネスシティのまちづくり」を実現するプロジェクトとして位置付けており、事業主体である三島駅南口東街区市街地再開発準備組合と連携し、市民の健康づくりや地域経済の活性化につながるにぎわいの拠点づくりを目指しています。

去る10月3日、募集の開始に先立ち、募集内容の骨格部分を「事業協力者募集の基本方針」として公表したところですが、このたび、具体的な募集条件等を定めた「三島駅南口東街区再開発事業 事業協力者募集要項」を、11月1日に公表し、募集を開始する予定ですのでお知らせいたします。

ここがポイント！

- 事業手法は、フリープランで、開発コンセプトに沿った健康・医療機能を備えた提案としています。
- 三島の地下水・湧水に配慮することなどを、計画にあたっての前提条件としています。

1 募集要項の公表及び募集開始日

平成29年11月1日(水)

募集要項は、市ホームページで公表します(下記URL参照)。

URL <http://www.city.mishima.shizuoka.jp/ipn033480.html>

2 募集要項の概要

- ・事業の概要、目的、開発コンセプト、事業スケジュール
- ・事業協力者の募集について
計画にあたっての前提条件、事業協力者の役割、提案内容、募集・選定のスケジュール(予定)
事業協力の期間、参加意向の申出・各種様式
- ・審査について
審査方法、審査結果の公表

3 これまでの経過

- ・平成21年2月 三島駅南口東街区市街地再開発準備組合設立
- ・平成24年3月 三島駅周辺グランドデザイン策定
- ・平成25～28年 事業スキーム、民間誘導方策の検討
事業協力者の募集に向けた条件整理
地権者の合意形成促進、募集に関する協定締結
- ・平成29年10月3日 事業協力者募集の基本方針 公表



【現在の三島駅南口東街区】

4 募集・選定のスケジュール(予定)

- ・平成29年11月1日 事業協力者募集開始
- ・平成30年2～3月 審査・評価
- ・平成30年5月 協定締結

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



今年の菊まつりはイベント盛りだくさん

第65回楽寿園菊まつり

～菊の街道で結ぶ 小田原宿・箱根宿・三島宿～

毎年恒例の楽寿園菊まつりを開催します。

本年は、昨年大人気の企画はもちろん、小田原市、箱根町と連携したイベントを開催します。

ここがポイント！

- 今年の菊まつりのテーマは「箱根八里」見どころは街道！
- オープニングイベントは学生とのコラボレーション
- 花と音と食で幻想的な夜を演出！
- 2市1町の物産展や名物の当たるじゃんけん大会を実施！
- 花より団子？大人気飲食イベント共同開催

1 「菊」の展示

今年のテーマは「箱根八里」～菊の街道で結ぶ小田原宿・箱根宿・三島宿～

職員手作りの2市1町の名所（小田原城・箱根の関所・三島宿）を菊の散策路で結びます。

6,000鉢を超える菊の造園は見ごたえ十分です。また、愛好家渾身の菊の競技会も必見です。

10月31日（火）～11月30日（木） 第65回 楽寿園菊まつり （期間中は休園日なし）

10月31日（火）～11月15日（水） 第65回 東海菊花大会

11月11日（土）～11月19日（日） 夜菊鑑賞 ＊入園料は無料 （昨年より2日増）

夜間開園時間 午後5時～午後9時（最終入園は閉園の30分前まで）

2 年間入園券+売店おでんセット券100枚販売

日時：10月31日（火） 午前9時～

場所：楽寿園駅前口事務所

内容：菊まつりスタート特典として、年間入園券を購入すると期間中園内売店で使用できるおでん券が付いてきます。年間入園券1,000円（大人15歳以上） おでん券付きは限定100枚

3 菊まつりオープニングイベント開催

日時：11月4日（土） 午前10時～午後4時

場所：梅御殿・イベントステージ

内容：和をテーマにした菊まつりを盛り上げるイベントが開催されます。

(1) 小田原ちょうちんを作って菊まつりを盛り上げよう

夜菊鑑賞に使用するための小田原ちょうちん作りのワークショップを開催（無料）

持ち帰りのできる箱根寄木細工のワークショップも開催（1人500円）

(2) 地元大学生によるお茶会

散策の休憩などにお寄りください 1杯300円 ※なくなり次第終了

(3) 伊豆総合高等学校郷土芸能部による「和太鼓」の演奏

4 「みしまびと」協働開催 楽寿館特別公開

日時：11月11日（土）～12日（日） 午前9時～午後4時 （最終入館15時30分）

場所：楽寿館

内容：楽寿館の特別公開と共に、「みしまびと」主催による映画「惑う After the Rain」のパネル展やメイキング映像を披露します。

5 夜菊鑑賞 夜間ライトアップ

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

日時：11月11日（土）～19日（日）午後5時～午後9時 夜間入園無料・最終入園午後8時30分
場所：菊まつり特設会場
内容：今年のテーマである箱根八里の街道をライトアップします。今年は小田原ちょうちんも使用し幻想的な雰囲気を演出します。

夜菊鑑賞 期間中のイベント**(1) フレンチレストランGawa Mishima×ワインバーVITISコラボによる「1夜限りの特別なレストラン」が開催されます。※完全予約制**

日時：11月11日（土） 午後6時30分～午後9時

場所：休憩所「桜」南側テラス

問合せ：055-972-5040 Gawa Mishima

(2) HiPs NIGHT OUT in 楽寿園 Vol.2 「心で感じる健幸美」

日時：11月18日（土） 午後5時30分～午後7時30分

場所：休憩所「桜」南側テラス

内容：HiPs（健康支援団体）企画 大島花子さん（故・坂本九さんの娘）による夜菊ライブ。

～美声、美音、美酒、美菜と共に酔いしれる一時を～

費用：指定席は有料（5つの特典付き） 立見無料

問合せ 090-4162-6307 HiPs 大野

6 「箱根八里PRイベント」（三島フードフェスティバルと同時開催、入園無料）

日時：11月23日（木・祝） 午前10時～午後4時

場所：のりもの広場

内容：今年の菊まつりテーマである「箱根八里」にちなみ、小田原市、箱根町、三島市によるコラボイベントを開催します。当日は、当地名物が勢ぞろいする物産展のほか、午後2時からゆるキャラも大集合！2市1町のご当地景品が当たるじゃんけん大会を実施します。

7 秋のさつきまつり

日時：11月23日（木・祝）～26日（日） 午前9時～午後4時30分

場所：展示場

内容：愛好家渾身のさつきの展示、栽培相談および即売

8 三島ぎょうざまつり

日時：11月25日（土）26日（日） 午前10時～午後4時

場所：イベントステージ前

内容：昨年大人気のイベントが今年も開催します。県内有名餃子店が一堂に集結します。

9 Yotuba 1Day マルシェ

日時：11月25日（土） 午前10時～午後4時

場所：梅御殿及びイベントステージ北側

内容：約20店舗の真心こめたハンドメイドや参加型の手作りワークショップを開催。

10 GLOBAL FESTA MISHIMA

日時：11月26日（日） 午前10時～午後4時

場所：休憩所「桜」「紅葉」周辺

内容：地元大学生とのコラボイベント「国際理解」をテーマにしたイベントを開催します。

・コーヒー博士によるワークショップ・海外民芸品のチャリティーバザーなど

11 その他 兎月園謹製の菊をテーマにした和菓子を菊まつり期間中、園内にて数量限定で販売します。

三島市産業文化部楽寿園 〒411-0036 静岡県三島市一番町19-3 担当：原 紀弘

TEL. 055-975-2570 FAX. 055-975-8555

e-mail : hara2280@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

旬を迎えた秋の味覚が大集合！
三島フードフェスティバル 2017
 ～親子で楽しめる1日～

6回目の「三島フードフェスティバル」は、メイン会場を三嶋大社から桜川沿いに移しました。桜川のせせらぎを感じながら、三島の食を楽しむことができます。また、毎年人気の新鮮な箱根西麓野菜を使ったグルメやスイーツはもちろん、今回は地理的表示（GI）保護制度を取得した三島馬鈴薯と田子の浦しらすが入った「GI コラボコロッケ（仮）」が初登場したり、みそ汁を飲み比べながら減塩について学べるなど、新しい企画が盛りだくさんです。メイン会場のほか、楽寿園や商工会議所など街中に点在する会場を散策しながら、おなかも心もいっぱい楽しめる1日となっております。

ここがポイント！

- メイン会場を桜川沿い（白滝公園～水上橋）に移したことで、桜川のせせらぎを眺めながら三島の食を楽しむことができます。
- 旬を迎えた箱根西麓三島野菜や箱根西麓牛の焼肉など、秋の味覚が盛りだくさんです。
- GI を取得した三島馬鈴薯と、今年GI登録された田子の浦しらすが入った「GI コラボコロッケ（仮）」が初登場！2つのGIによる豪華共演が実現しました！

1 開催目的

三島の食の豊かさ、多彩さ、おいしさを伝えるとともに、賑わいを創出し、市街地活性化を図る。

2 日時

平成29年11月23日（木・祝）午前10時から午後3時

3 場所・内容

会場	内容
桜川沿い	・歩行者天国（交通規制は午前9時から午後4時） ・三島馬鈴薯と田子の浦しらすの共演「GI コラボコロッケ（仮）」の販売 ・三島のおいしいグルメが勢揃い/箱根西麓三島野菜の販売/健康でうまいみそ汁・だしのチェック/健康測定/ガーデンシティみしまのPR 等
楽寿園 ※菊まつり開催中	・カレーや手羽焼など、子どもも大人も楽しめるメニューが盛りだくさん ・当日は入園無料 ・2市1町（三島市、小田原市、箱根町）による観光物産展開催中
三島商工会議所	・三島ブランドと地元選りすぐりの食を販売。 ・地域の小学生が野菜の収穫から開発まで携わったオリジナルスムージーの販売
白滝公園	・味の匠市開催。芝本町商店振興会の人気店が集結（午前11時から） ・売切れ御免！季節の果物・野菜のつかみどり
みしまプラザホテル	・タニタ監修・ヘルシーフレンチ（午前11時から午後2時）
大社の杜みしま	・海の幸・山の幸フェア。脂がのった大船渡市のさんまやホタテ等の海の幸と箱根西麓三島野菜を中心とした山の幸の即売会
その他	市内5カ所を回る味しま満喫スタンプラリー

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

4 主催・問合せ先

三島フードフェスティバル実行委員会（事務局は商工観光課内） 委員長 石渡浩二
電話：983-2656



【旬を迎えた箱根西麓三島野菜】



【にぎわいの様子】

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当：植村泰大
TEL. 055-983-2656 FAX. 055-983-2754
e-mail : syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

フードフェスティバルと同日開催

三島秋まつり

～街中がイベントで盛り上がる1日～

11月23日(木・祝)は、フードフェスティバルのほか、新嘗祭や門前市、伊豆箱根ふれあいフェスタ等、様々なイベントが街中で開催されます。旬を迎えた秋の味覚はもちろん、各団体・チームがこの日のために準備をしてきた企画やステージもあり、食べて、遊んで、参加して、楽しめる1日となっています。

また、各イベントの回遊性を高めるため、今回特別に、大場駅から三島田町駅まで直行の特別臨時電車が運転されます。臨時電車を祝して発行される記念切符(数量限定)を購入していただき、大場駅エリアのいずはこねふれあいフェスタやだいばざー、そして、田町駅エリアで新嘗祭や門前市等、市内各地のイベントをぐるぐる回り、三島の秋を存分に楽しんでみてはいかがでしょうか？

ここがポイント！

- 11月23日(木・祝)は、市内各地でイベントが繰り広げられます。
- 当日は、大場駅から三島田町を結ぶ特別臨時電車が運転されます。
- 大場駅と三島田町駅では、特別臨時電車を祝し、記念切符も発売されます(数量限定)。

1 三嶋大社新嘗祭

- (1) 日時：11月22日(水)、23日(木・祝)
- (2) 会場：三嶋大社
- (3) 内容：
 - 22日 箱根西麓三島野菜の宝船奉納・展示(三嶋大社芸能殿)
 - 23日 奉納した箱根西麓三島野菜を使った宝汁の配布(午後0時30分から)
 - 奉納した箱根西麓三島野菜の配布(午後2時から)

2 新嘗祭門前市

- (1) 日時：11月23日(木・祝) 午前10時から午後3時
- (2) 会場：下田街道(歩行者天国)
- (3) 内容：おいしい三島のグルメを楽しめるほか、山車からの餅まき、※ケーキビュッフェカフェ、VR自転車体験、ミニ四駆制作、走行など、多くのイベントを開催。
※ケーキビュッフェカフェ…
(午後1時30分～午後2時30分、門前市内特設会場)
三島の人気16店舗のケーキと大学生オリジナルケーキのビュッフェを開催。さらに、パティシエさんたちが教えてくれる「アイシングクッキー作り教室」も開催。
- (4) 問合せ：1、2ともに三島商工会議所青年部(電話：975-4441)

3 いずはこねふれあいフェスタ2017

- (1) 日時：11月23日(木・祝) 午前9時30分から午後3時
- (2) 会場：伊豆箱根鉄道本社(大場300)
- (3) 内容：ミニ電車、鉄道グッズの販売、バス運転手・バスガイドの子ども用新制服を着て記念撮影等
- (4) 問合せ：伊豆箱根鉄道(977-1201)

4 だいばざーる

- (1) 日時：11月23日（木・祝）午前11時から午後3時30分
- (2) 会場：大場駅前通り
- (3) 内容：大場の食材にこだわった話題の「Dai バーガー」のほか、大葉をたっぷり使った「スープぎょうざ」が新登場。ほかにも地元商店街の店舗による物販やイベントあり。
- (4) 問合せ：大場商工会青年部高梨さん（977-1272）

5 みしま未来研究所

- (1) 日時：11月23日（木・祝）午前11時から午後3時
- (2) 会場：旧中央幼稚園
- (3) 内容：昔なつかしの学校給食の販売、遊びと学びの大実験
- (4) 問合せ：NPO法人みしまびと（電話：090-7680-2099、メール：mishimabito@gmail.com）

6 特別臨時電車について

市内で開催される様々なイベントを結ぶことで、回遊性を高め、賑わいを創出するため、11月23日（木・祝）、1日限定で、大場駅と三島田町駅を直行で結ぶ特別臨時電車が運行されます。さらに、このことを記念して、記念切符（三島市×伊豆箱根鉄道コラボイベント記念乗車券、数量限定）が販売されます。

- (1) 特別臨時電車のダイヤについて（※三島二日町駅には停車いたしません）

列車番号	大場駅		三島田町駅
第500 上り	9:37	→	9:41
第501 下り	10:12	←	10:08
第502 上り	11:17	→	11:22
第503 下り	11:34	←	11:29
第504 上り	11:48	→	11:53
第505 下り	12:06	←	12:01
第506 上り	13:00	→	13:05

※特急踊り子105号の運転状況（遅延）により、第502列車及び第503列車は運転を中止する場合があります。

- (2) 記念切符について

販売駅：大場駅及び三島田町駅（各駅 大人500枚・小児250枚）

運賃：大人150円／小児80円

特典：記念切符購入各駅先着500名様に三島市又は伊豆箱根鉄道オリジナルグッズをプレゼント

問合せ：伊豆箱根鉄道（株）鉄道部運輸課 電話：977-1207



【いずはこねふれあいフェスタ】

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：植村泰大
 TEL. 055-983-2656 FAX. 055-983-2754
 e-mail : syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

静岡県東部拠点駅の利便性向上のために

新幹線ひかり号の三島駅停車本数の増加等の要望活動

～ 移住定住の促進や観光客増加に向けて ～

三島市では平成11年より静岡県東部地域の拠点駅として、地域住民、周辺企業に勤める方はもとより、観光やビジネス等で静岡県東部を訪れる人々の利便性の向上による更なる地域活性化を図るため、新幹線（ひかり号等）の三島駅停車本数の増加要望を行ってきました。

三島駅における新幹線の停車本数の増加については、周辺市町や近隣の企業、大学等からの要望や期待も大きいため、実現に向けて粘り強く要望活動を続けていく必要があると考え、本年度についても要望活動を実施いたします。

ここがポイント！

- 平成11年より粘り強く要望活動を継続、平成29年度で16回目の活動になります。
- 伊豆・北駿の10市町と商工業関係者10団体が一丸となって要望。
- 上り・下り各6本しかないひかり号の停車本数の増便等、利便性向上のために要望します。

1 要望書提出

- (1)提出先 東海旅客鉄道株式会社 新幹線鉄道事業本部
- (2)提出日 平成29年11月13日（月）午後3時～
- (3)会 場 東京都千代田区丸の内1-9-1 丸の内中央ビル

2 要望内容

- (1)「ひかり号」の三島駅停車本数の増加
- (2)朝夕の通勤・通学時間帯における「こだま号」の増発
詳細は要望書（案）の通り

3 連名市町及び団体

三島市長 沼津市長 御殿場市長 裾野市長 伊豆の国市長 伊豆市長 函南町長
清水町長 長泉町長 小山町長
三島商工会議所 沼津商工会議所 御殿場市商工会 裾野市商工会 伊豆の国市商工会
伊豆市商工会 函南町商工会 清水町商工会 長泉町商工会 小山町商工会

4 賛同事業所等（予定）

- (1) 賛同事業所（50音順）
 - 【市内】 株式会社Z会・株式会社Z会CA・株式会社電業社機械製作所・東芝テック株式会社静岡事業所・東レ株式会社三島工場・株式会社フジコー・横浜ゴム株式会社三島工場
 - 【市外】 臼井国際産業株式会社・キャノン株式会社富士裾野リサーチパーク・株式会社増進会出版社・東芝機械株式会社・株式会社時之栖・トヨタ自動車株式会社東富士研究所・トヨタ自動車東日本株式会社・富士通株式会社沼津工場・三菱アルミニウム株式会社富士製作所株式会社明電舎 沼津事業所・矢崎エナジーシステム株式会社・矢崎総業株式会社Y-C I T Y・株式会社リコー沼津事業所
- (2) 賛同大学（50音順）
 - 【市内】 順天堂大学保健看護学部 日本大学国際関係学部



新幹線ひかり号の三島駅停車本数の増加等について

平素から、新幹線三島駅の利便性向上に格段の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新幹線三島駅は、昭和44年の開業以来、日本有数の観光地である富士・箱根・伊豆の玄関口として、また、北駿地域（御殿場市・裾野市・小山町等）をはじめ本地域に広がる優良企業、研究所群など静岡県東部・伊豆地域の人・物・情報の広域交流結節点として、大きな役割を果たしております。

都心から100km圏内にあり、首都圏へひかり号で37分、こだま号で50分程度という利便性の高さから、2015年の国勢調査から推計するとこの地域から7,000人以上の通勤・通学客が新幹線を利用しており、尚且つその数は年々増加傾向にあると推察され、静岡県東部における拠点駅としての役割も益々高まっております。

特に近年では、東京一極集中の是正として、地方への移住施策を国と地方が一体となって進めており、今後首都圏からの移住者の増加が予想されます。三島駅近隣の市町では共通のキーワードとして新幹線通勤があげられており、首都圏に通勤できる地方都市としてPRを積極的に進めております。

また、通学の面からは三島駅周辺に位置する順天堂大学保健看護学部、日本大学国際関係学部等、大学をはじめとする教育機関が充実し通学利用客等の着実な増加も図られております。

観光の面においても世界遺産であります富士山、伊豆の国市にあります韮山反射炉、さらには東洋一の湧水と謳われる清水町の柿田川湧水群には国内外から多くの観光客が訪れるとともに、伊豆半島全体が一丸となって様々な事業を展開するために設立された「美しい伊豆創造センター」の活動などにより、伊豆半島の資源をさらに磨き上げ世界レベルの観光交流圏へと押し上げていく取り組みも積極的に展開され、三島駅を玄関として伊豆半島全体へのさらなる観光客の増加も期待されるところです。

加えて、三島市・箱根町・小田原市による「箱根八里街道観光推進協議会」も発足し、歴史・文化などの地域資源を活用して観光推進への取り組みも始まりました。

特に2019年春のデスティネーションキャンペーンに向けて、地域では旅行商品の開発等に取り組んでおり、新規観光客の獲得へ向け機運を高めております。

また、三島駅と修善寺駅を結ぶ区間を運行している伊豆箱根鉄道駿豆線では、沿線市町と鉄道会社が連携した「駿豆線沿線地域活性化協議会」を中心に様々なイベントが開催されるとともに、貴社が企画するさわやかウォーキングなどとの相乗効果により沿線地域への来客も増加しております。また、外国人観光客の誘致に向けて、共同でWi-Fiの整備を進める等、様々な誘客の取り組みを進めており、三島駅を経由した沿線地域への来客もさらに増加するものと思われま。

三島駅の周辺地域では、南口西側に民間事業者によるホテルを核とした広域観光交流拠点の整備が進んでおり、2020年春より新たな賑わいが生まれることになりました。また、南口東側の再開発事業についても地権者等と協力しながら

事業を進めており、本年 11 月には事業協力者の募集が始まり、今後さらなる観光交流人口の増加、地域の交流拠点としての機能強化が図られる見込みであります。

その他三島市内では、国内最長となる全長 400m の歩行者専用の吊り橋「三島スカイウォーク」が、平成 27 年 12 月の開業からはやくも来場者数 200 万人を突破し、三島市の観光交流客数の増進に寄与し、三島市の観光交流客数は平成 28 年度 786 万人に急増しております。

また、御殿場市の「御殿場プレミアム・アウトレット」ではホテル施設を伴う大規模な増設が計画され、さらなる利用者の増加が見込まれるとともに、函南町に 5 月にオープンした「伊豆ゲートウェイ函南」では、開業から 5 か月で 50 万人を達成し、隣接地にも観光工場の誘致が進んでおり、今後多くの観光客が訪れることが予想されます。

さらにスポーツ観光面においては、2019 年ラグビーワールドカップ、そしてその翌年に 2020 年東京オリンピック・パラリンピックなど全世界が注目する大会が静岡県でも開催される予定となっております。特に 2020 年東京オリンピック・パラリンピックでは伊豆市のベロドロームで自転車競技の開催に向け、「美しい伊豆創造センター」や「静岡県東部地域スポーツ産業振興協議会」をはじめとした関係団体及び企業の活動が活発となり、首都圏と三島駅を往来する人の流れが増加することが予想されます。また、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックを契機に自転車観光を振興していくために、沼津市の「NUMAZU サイクルステーション静岡東」等サイクルステーションや道路への矢羽根路面標示等の整備、伊豆市のベロドロームにて自転車イベントの開催等が進められています。将来的には遠方から、東海道新幹線に輪行し三島駅へやってくるサイクリストの増加が予想され、三島駅を中心とした本地域の魅力はますます高まっていくものと考えております。

観光面に加え、産業面では、静岡県が進める「ファルマバレープロジェクト(富士山麓先端健康産業集積事業)」、「内陸のフロンティアを拓く取組」により本地域が国の総合特区の指定を受けており、また併せて東名・新東名・国道 1 号につながる東駿河湾環状道路の開通により、今後、尚一層の企業集積が進み、ビジネス客の増加も予想されます。

「ファルマバレープロジェクト」の新たな動きとしては、長泉町に「静岡県医療健康産業研究開発センター」が昨年度開所したのに続き、製品開発や研究を加速するため「ふじのくに医療城下町推進機構」が、平成 30 年 4 月に業務開始に向け設立される計画となっております。それに伴い国内外の研究者や医療関係者が訪れることが予想されるのに加え、「ファルマバレープロジェクト」の中核を成している「県立静岡がんセンター」には、全国から最先端のがん治療を求めて患者が集まり、同院の最寄りの新幹線駅である三島駅の重要性は、より大きなものとなっております。

また、「内陸のフロンティアを拓く取組」として、三島市では三ツ谷工業団地の造成工事が進み、進出企業も着々と決定してきております。さらに小山町では湯船原地区「新産業集積エリア」の造成が着手され、裾野市の今里工業用地に新

たに食品工場の進出が決まっております。静岡県東部の経済が活性化することで、この地域の拠点駅である三島駅の利用者数の増加も見込まれます。

このように、三島駅への新幹線ひかり号の停車本数の増加は、通勤・通学客はもとより、富士・箱根・伊豆を訪れる日本国内や海外の観光客、沼津市域、北駿地域などを訪れるビジネス客等の増加に対応するためのみならず、地方都市の人口減少問題を解決し、地方再生、地域活性化のための今後の県東部地域の発展に、欠かすことができない大変重要なファクターであると捉えております。

しかしながら、平成15年以来、ひかり号の三島駅停車本数は上り下り各6本に留まっており、静岡駅の上り19本、下り18本、浜松駅の上り18本、下り16本の現状は、それぞれ3駅を利用される乗車人員（新幹線と在来線を含む）を比較しましても、静岡県東部の拠点駅にしては非常に少ない状況であると考えます。特に、早朝における下りのひかり号につきましては、関西圏に朝一番で到着するためにはさらに早い時間帯の在来線で静岡駅まで行き乗り継がなくてはならない現状にあります。

今後、朝6時台や夜9時台にひかり号が三島駅に停車する本数が増えることで、首都圏、関西圏及び中京圏を往来するビジネス客は日帰り業務が可能となり、さらに観光客にも日帰り観光を十分に満喫していただくなど、新幹線の利便性をもっと身近に感じることができるものと考えます。

さらに、朝夕時の通勤・通学時間帯におけるこだま号の増発につきましても、通勤・通学客などの利便性・快適性を飛躍的に向上させるとともに、県東部・伊豆地域における移住・定住促進等による人口増加がさらなる鉄道利用者の増加につながるものと確信いたしております。

このように、ひかり号停車本数の増加とこだま号の増発は現状における利用者の利便性向上と乗客数の増加だけにとどまらず、将来の本格的な人口減少問題の解決策にもつながる非常に大きな好循環につながるものと考えます。静岡県東部地域の産業界、経済界はもとより、地域住民全体の切なる声として、東海旅客鉄道株式会社におかれましては、ひかり号の三島駅停車本数を上り下り各15本に増加くださるようお願い申し上げますとともに、併せて朝夕時の通勤・通学時間帯におけるこだま号のさらなる増発についても、是非とも前向きに御検討の上、ご対応くださいますよう要望いたします。

何卒、お聞き届けくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



世界を目指すアスリートを発掘・育成
「みしまジュニアスポーツアカデミー」第3期開講

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に平成27年度からスタートした、「みしまジュニアスポーツアカデミー」は、『今から目指す世界の表彰台』をコンセプトに、将来、全国大会や国際舞台で活躍できる選手を発掘・育成する取り組みです。

第3期生を募集したところ41名の応募があり、10月9日に受講生の選考会を行いました。選抜された受講生には、下記のとおり開講式を経て、1年間の各種育成トレーニングプログラムを行います。

第3期からは、競技体験プログラムにフェンシング（サーブル）を追加し、全6種目の競技体験を行うことになりました。普段経験する機会の少ない競技を体験することで、受講生の新たな可能性を見出します。

ここがポイント！

- 第3期から新たにフェンシング（サーブル）を追加！
- 第1期生は平成28年11月で活動を終えた。4名（自転車1名、陸上1名、ボート2名）が種目転向し、競技団体により強化育成中。
- 競技団体と連携して、それぞれの能力や適性にあった競技を見出し、育成を図っていく。

1 開講式の日時・場所

- ・とき 11月 9日（木）午後7時から
- ・ところ 生涯学習センター講義室

2 事業の詳細

- ・対象者 市内在住、在学の小学6年生～中学2年生の男女
20～30名（23日の実行委員会で決定）
- ・体験競技 陸上、ホッケー、自転車、ボート、
レスリング、フェンシング
- ・受講期間 平成29年11月～平成30年11月



【第2期生による自転車競技体験の様子】

三島市健康推進部スポーツ推進課 〒411-0033 静岡県三島市文教町2-10-57 担当：岡本
TEL. 055-987-7571 FAX. 055-987-8550
e-mail : sport@city.mishima.shizuoka.jp



三島商工会議所協働事業
健康経営セミナー2017

～今がチャンス！すぐに始める！健康経営～

三島市では、健康を核としたまちづくり「スマートウェルネスみしま」を通じて、市民が健康でまちも元気で活気あふれる“健幸”都市づくりを進めています。

その一環として、健康経営を始める事業所を支援する事業を実施しており、このたび、事業所の皆様、これから起業する皆様に健康経営とは何かを知ってもらうセミナーを開催いたします。

本セミナーでは、第一線で活躍されている講師から最新の健康経営の情報をお届けいたします。

ここがポイント！

- 健康経営に関するセミナーは、市内で「初開催！」
- 平成29年5月に協定を締結した全国健康保険協会静岡支部と連携した初めての事業です。
- 本セミナーを主催する三島商工会議所は経済産業省が進める「健康経営優良法人2017」に、全国の商工会議所で初めて認定されています。（愛知県の蒲郡商工会議所と同時認定）

1 当該セミナーについて

- (1) 開催日時 11月22日(水) 午後3時～5時
- (2) 会場 三島商工会議所1階 TMOホール
- (3) 対象 どなたでも
- (4) 定員 80人(先着順)
- (5) セミナー内容
 - ア 第1部 基調講演
 - (ア) 講演者 古井 祐司氏(自治医科大学客員教授、内閣府経済財政諮問会議専門委員)
 - (イ) 演題 「中小企業のための健康経営」
 - イ 第2部 先進事例発表
 - (ア) 静岡コンサルタント株式会社
 - (イ) 山本建設株式会社
- (6) 参加費 無料
- (7) 申込み 参加申込書をFAX(055-972-2010)又はメール(info@mishima-cci.or.jp)にて三島商工会議所へ
- (8) 主催 三島市・三島商工会議所
- (9) 共催 全国健康保険協会静岡支部

2 その他

健康経営とは、従業員の健康を経営課題の一つとしてとらえ、経営者による戦略的な健康づくり事業を通して、生産性の向上と従業員の健康の両立を目指す経営手法です。

三島市健康推進部健康づくり課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：杉澤 達也
 TEL. 055-973-3700 FAX. 055-976-8896
 e-mail : kenkou@city.mishima.shizuoka.jp

平成29年度 国土交通省社会実験

鉄道、バスやカーシェアで街道を巡る社会実験

三島市から小田原市に通じる約30kmの旧東海道「箱根八里」において、主要鉄道駅から観光拠点までの交通手段を強化するとともに、観光客等の受入体制整備の可能性を検証する社会実験の実験内容等を決定しましたのでお知らせします。

ここがポイント！

- 旧東海道「箱根八里」街道資源の観光化に向けた交通体系強化社会実験です。
- 平成28年に三島市、箱根町及び小田原市が中心となり、旧東海道「箱根八里」の観光ブランド化（インバウンド推進、日本遺産登録等）に取り組む協議会を発足しました。

=目的=

街道資源の観光化による地域活性化に向け、主要鉄道駅から観光拠点までの交通手段を実験的に強化するとともに、国道バイパス整備により交通量が減少した道路の道路空間を活用した「街道歩き」を支える臨時案内・休憩所等を設置により観光受入れ体制整備の可能性を検証する。

(実験名称) 旧東海道「箱根八里」街道資源の観光化に向けた交通体系強化社会実験

(実験期間) 平成29年10月28日(土)～平成29年11月26日(日)

(場 所) 静岡県三島市、神奈川県箱根町、小田原市の国道1号及び旧東海道

(実施主体) 箱根八里街道観光推進協議会社会実験委員会

(実験内容) (詳細は、別添のチラシ参照)

- ・路線バス増便 (土日祝のみ)
- ・カーシェアのワンウェイ(乗り捨て)車両配置
- ・臨時案内・休憩所の設置(土日祝のみ)

(効果検証)

交通体系の強化や臨時案内・休憩所等の設置を試行し、課題を分析することで、東海道箱根八里の活用など、地域活性化に向けた今後の取組につなげていく。

～箱根八里街道観光推進協議会社会実験委員会とは～

歴史的街道の観光活用を促進するため、平成28年に三島市、箱根町及び小田原市が中心となり、東海道「箱根八里」の観光ブランド化（インバウンド推進、日本遺産登録等）に取り組む協議会を発足。

社会実験委員会は、協議会の実施主体組織で関係自治体、公共交通機関、民間団体、道路管理者等で構成され、地域住民等との協働により当該実験を実施する。

箱根八里街道観光推進協議会社会実験委員会

事務局：三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47

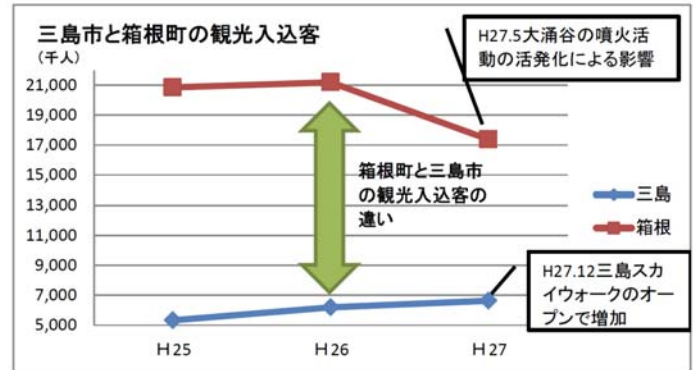
TEL. 055-983-2656 FAX. 055-983-2754 e-mail: syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

■ 課題とその解決策

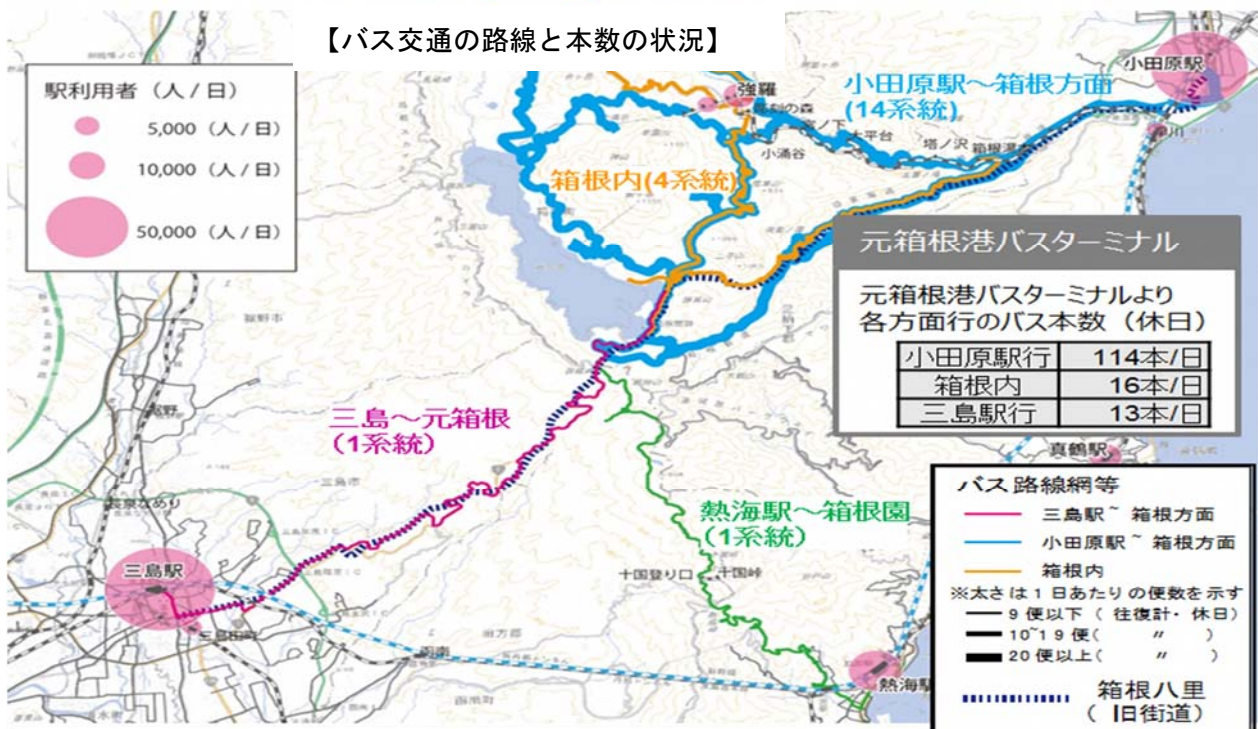
1 課題

いままでは、静岡県並びに神奈川県をこえた「箱根八里」の一体的活用の枠組みがなかったことと、三島から箱根への交通アクセスが限られていたことが観光交流客数客数に違いがある一つの要因と考えられます。

【三島市と箱根町の観光入込客数の差】



【バス交通の路線と本数の状況】



2 解決策

「箱根八里」の街道歩きを支えるため、鉄道からの二次交通(カーシェアやバスなど)への接続をよくしていくことが考えられます。

●カーシェアリングの増強

- ・三島駅南口のカーシェアリング車両の台数を増加
- ・箱根エコパーキング(箱根峠)に乗り捨て対応スポットを仮設

●バスの増便

- ・三島駅から元箱根港の間の路線バスを増便
- ・元箱根港において、箱根・小田原方面へのスムーズな路線バス乗り継ぎの検討

■実験概要

1 共通

期間 10月28日(土)～11月26日(日)の土日祝日(カーシェアは期間中実施)

2 交通の強化

●三島駅～元箱根港(箱根町)間の路線バスの増便

- (1) 時間帯 9時から15時の間
- (2) 運行 現状30分に1本 → 実験期間中20分に1本
- (3) 事業者 (株)東海バスオレンジシャトル

●カーシェアリングの強化

- (1) 場所 三島駅南口東側駐車場内に実験カーを配置
- (2) 区間 箱根峠エコパーキングで乗り捨て可能
- (3) 事業者 タイムズ24(株)

3 受入体制整備の検討

●案内・休憩所の設置

- (1) 場所 山中城跡売店、山中公民館、箱根エコパーキング内(函南町)、甘酒茶屋(箱根町)
- (2) 内容
 - ア) 山中城跡売店(湯茶接待、特産品販売、山中城跡ガイド※日時限定)
 - イ) 山中公民館(ミニ資料館、湯茶接待)
 - ウ) 箱根エコパーキング内(周辺ガイド等)
 - エ) 甘酒茶屋(観光ガイドの説明)
- (3) 時間 各施設の営業時間に準ずる

4 キャンペーン(箱根八里スタンプラリー)

- (1) スポット8カ所(三嶋大社、三島スカイウォーク、山中城跡売店、道の駅・箱根峠、箱根関所、箱根神社、甘酒茶屋、小田原城観光案内所)
- (2) 方法
上記のスポット等においてスタンプラリー台紙を入手し、スポットを巡り、スタンプを押印。
- (3) 応募
スタンプ4カ所もしくは8カ所押印で、箱根八里特産品等を抽選でプレゼント。



昭和56年から続く恒例イベント
秋の大通り宿場まつり

毎年恒例となった「秋の大通り宿場まつり」が11月3日（金・祝）に開催されます。
昨年は、4万人が来場しました。毎年人気の様々なイベントのほか、商店街が思考を凝らした企画で来場者を楽しませます。
大人から子どもまで楽しめるイベントが盛りだくさんの「秋の大通り宿場まつり」に、ぜひお越しください。

ここがポイント！

- 茶菓子やお茶を楽しみながら、めんこ や けん玉遊び など昔ながらの遊びで来場者をもてなす「純喫茶久保町」も開催します。
- 人気企画！秋の雅 花嫁道中を今年も実施。本物の新郎新婦が綺麗な衣装をまとい、人力車に乗って大通りを往復します。

1 開催目的

大通りを歩行者天国とし、様々なイベントを通じ商店街（3商店街が共同で開催）と市民との交流を深めることによって、商店街の活性化を図る。

2 日時 平成29年11月3日（金・祝） 午前11時～午後4時（雨天決行）

※大通り宿場まつりオープニングセレモニー（午前11時30分頃～ 本町タワー前）

3 場所 三島大通り商店街（三島広小路から大社西交差点）

4 内容

○ハロウィンイベント（10月22日開催）のフォトコンテスト

○好評企画「ふるさと芸能フェスタ」の開催

場所：特設ステージ（兎月園向かい駐車場）・時間：午後1時15分～3時30分

○その他イベント（マジックショー、猿回し、射的、和太鼓、木工体験、ワゴンセールなど）

5 主催・問合せ先 三島大通り商店街まつり実行委員会 TEL055-976-0038

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：藤掛まおか
TEL. 055-983-2655 FAX. 055-983-2754
e-mail : syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

秋の箱根の里の自然を満喫！
第31回 箱根の里まつり
～ 様々な模擬店が出店 ～

日ごろ、自然とふれあう機会の少ない市民の皆様を箱根西麓の自然の中に招き、手づくりの楽しさや、大自然を満喫していただきます。

また、青少年健全育成にご活躍いただいている諸団体と地元地域の皆様が各種イベントを通じて活動を紹介する中で親睦を図ります。

ここがポイント！

- 手作りの楽しさや、大自然を満喫することにより、心身ともにリフレッシュできます。
- 各種イベントを通じて、関係団体と接することで、青少年健全育成とはどのようなことかを知ることが出来ます。
- プラネタリウム、お風呂など箱根の里の施設を利用できます。

1 第31回箱根の里まつり日時および会場

・平成29年11月5日（日曜日）午前10時から午後2時まで 三島市立箱根の里

2 事業の内容

- ・イベントコーナー（餅つき大会、クラフト、自然観察教室、ウォークラリー等）
- ・模擬店（箱根西麓三島野菜の朝市、みしまコロケ、焼きそば、焼き鳥、カレーライス等）
- ・ステージ（バンド演奏、しゃぎり、みしまサンバ）
- ・その他（フリーマーケット、プラネタリウム、浴室開放、等）

3 これまでの箱根の里まつりの参加者数

- ・平成23年度 11月 6日（日） 約1,500人（雨天）
- ・平成24年度 11月 4日（日） 約2,000人（晴天）
- ・平成25年度 11月10日（日） 約1,800人（雨天）
- ・平成26年度 11月 1日（土） 約1,700人（雨天）
- ・平成27年度 11月 8日（日） 約1,700人（雨天）
- ・平成28年度 11月 6日（日） 約3,000人（晴天）



【箱根の里まつり】

三島市教育推進部生涯学習課箱根の里 〒411-0000 静岡県三島市字北原菅 4710-1 担当：近藤将史
TEL. 055-985-2131 FAX. 055-985-2610
e-mail : hakonenosato@city.mishima.shizuoka.jp



ガーデンシティみしま
コンテナガーデン講習会
～ 花のある生活を楽しもう ～

三島市では「ガーデンシティみしま」の一環として、花のある生活を楽しんでいただけるよう各種講習会を開催しています。

コンテナとは各種素材の植木鉢やプランターなど、植物を植える容器の総称で、コンテナガーデンとはコンテナを庭に見立て花を植え込んだものです。

ご自宅に飾り楽しんでいただくために、下記のとおりコンテナガーデン講習会を開催します。

ここがポイント！

- コンテナガーデン作製に必要な植物の扱い方や管理のしかたを学ぶことができる。
- 冬から春まで楽しめる作品を作ること、参加者が成長を楽しみ癒しの時間を持つことができる。
- 各家庭に花が飾られることで花のまちづくりに広がり生まれる。
- 講座に参加することで、「花」をキーワードに仲間作りをするきっかけができる。

1 開催日時及び場所

日 時 (1) 平成29年11月7日(火) 午前10時00分～
(2) 平成29年11月7日(火) 午後 2時00分～
※同じ内容のものを1日2回行います。

会 場 三島市立みどり育苗センター (初音台)

定 員 各回40人

負 担 金 1,000円 (講習会の材料費)

2 事業の詳細

- ・コンテナガーデンの作製に必要な知識や技術について、講義や実習を通じて 習得します。
- ・講師は日本ハンギングバスケット協会 公認講師
- ・ビオラなどを用い、冬から春にかけて楽しめる寄せ植えを作ります。

3 これまでの経過、補足情報

- ・平成27年度より開催しています本講習会は、毎年多くの方にお申し込みいただいております。今年度も申込み開始から多くのご連絡をいただき、市民の皆様の関心の高さが伺えます。



三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当：稲木 修二
TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241
e-mail : mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp

三島市歯科口腔保健計画重点プロジェクト推進イベント
「いい歯の日」街頭キャンペーン

「いい歯の日」は、1993年（平成5年）に日本歯科医師会が「8020運動」推進の一環として「い(1)い(1)歯(8)」の語呂合わせで設定したものです。

三島市は、全国で最も8020運動が盛んだと言われています。今年も三島市歯科医師会や8020推進委員会、中央歯科衛生士調理製菓専門学校と共催で、三島駅利用者へ普及啓発を行います。

ここがポイント！

- 中央歯科衛生士調理製菓専門学校の学生や8020推進員が、三島駅利用者へPRちらし及び普及啓発グッズを手渡します。
- 今年度は、11月8日「いい歯の日」当日に実施します。

1 日時・場所

平成29年11月8日（水） 午前7時30分～8時15分

JR三島駅南口広場

（伊豆箱根鉄道改札前広場、JR改札前広場、三島駅前交番前街路樹付近の3か所に分かれて実施）

2 事業の詳細

- ① 対象者：三島駅利用者
- ② 実施主体：三島市
三島市歯科医師会
中央歯科衛生士調理製菓専門学校
8020推進委員会

**3 配布物**

- ・「いつでもどこでも、食べたら歯みがき」チラシ
- ・キシリトール配合ガム
- ・歯ブラシまたは歯みがき剤



【昨年度の様子】

三島市健康推進部健康づくり課 〒411-0832 静岡県三島市南二日町8-35 担当：伊藤
TEL. 055-973-3700 FAX. 055-976-8896
e-mail : kenkou@city.mishima.shizuoka.jp

明るい福祉のまちづくりを推進
第24回 市民すこやかふれあいまつり

さまざまな立場や世代の方が気軽に集う機会を提供し、交流を通して市民相互に思いやる心を育み、連帯の輪を広げて明るい福祉のまちづくりを推進することを目的に、市民すこやかふれあいまつりを開催します。

ここがポイント！

- 体育館内・屋外あわせて約70ブースが出展
- 福祉及び健康づくりのボランティア関係団体が参加する三島市最大の福祉イベント

1 日時・場所

平成29年11月12日（日） 午前10時～午後2時30分
三島市民体育館

2 内容

体育館内：ボランティア団体等による活動のPR、福祉施設の紹介、自主生産品の販売、
測定器を使った体力チェック、認知症予防テストなど
ステージ：こども芙蓉太鼓、車いすダンス、ふれあい抽選会など
模擬店：ホットドッグ、わたがし、焼き芋、ポップコーンなど

3 これまでの実績

- ・平成27年度（北小学校開催）
参加団体数 61団体
来場者数 7,000人
- ・平成28年度（市民体育館開催）
参加団体数 71団体
来場者数 9,000人



【ステージイベント・抽選会の様子】

4 主催者

市民すこやかふれあいまつり実行委員会



【体育館内・館外の様子】

三島市社会福祉部福祉総務課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：井上・新保
TEL.055-983-2610 FAX.055-976-5555
e-mail：hukusou@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

グランシップ出前公演「2017年しずおか連詩の会 in 三島」
5人の詩人が3日間で40編の連詩を創作
～ 3年ぶりに三島で開催～

今年で18回目となる「しずおか連詩の会」が、3年ぶりに三島市で開催されます。
連詩とは、三島市出身の詩人・故大岡信氏を中心にはじまり、今や海外にも広まった文芸で、複数人で短い詩をリレーのように連ねていく創作現代詩です。5人のことばのアーティストたちが三島に集い、3日間かけて40篇からなる壮大な連詩を創作します。できあがった詩は、詩人自らが朗読し、解説を行います。それぞれの詩人がどのようなことばを連ねて共鳴させるのか、ご期待ください。

ここがポイント!

- しずおか連詩の会は、文化勲章受章者・本市名誉市民故大岡信氏が提唱し、1999年から毎年開催されています。
- 三島市において3年ぶりの開催となる今回は、谷川俊太郎さん、野村喜和夫さんなど5人の詩人が参加します。
- 詩人が語る、創作期間中のエピソードもお楽しみください。

1 日時

平成29年11月12日(日) 開場 午前9時30分 開演 午前10時

2 会場

大岡信ことば館 (Z会文教町ビル3階ホール)

3 内容

5人の詩人による連詩の発表、朗読、解説、展示

4 連詩創作

野村喜和夫さん(詩人)、谷川俊太郎さん(詩人)、
四元康祐さん(詩人)、覚和歌子さん(詩人・音楽家)
大岡亜紀さん(画家・詩人)

5 入場料

500円(定員200名/事前にチケットをご購入ください)

6 申込み

大岡信ことば館(電話055-976-9160)

グランシップチケットセンター(電話054-289-9000)、グランシップホームページ

7 主催等

主催:公益財団法人静岡県文化財団、大岡信ことば館、静岡県、三島市

共催:静岡新聞社・静岡放送

後援:静岡県教育委員会、静岡県文化協会、三島市教育委員会



【2014年しずおか連詩の会 in 三島の様子】

三島市産業文化部文化振興課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当:栗原菜摘
TEL. 055-983-2756 FAX. 055-981-7720
e-mail: bunka@city.mishima.shizuoka.jp



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



第18回しずおか市町対抗駅伝
三島市選手団壮行会の開催
～昨年（9位）に続き入賞を目指して～

12月2日（土）に静岡市で開催される「第18回しずおか市町対抗駅伝」の三島市選手団壮行会を開催します。今大会は、県内全市町から39チームが参加し、42.195km・12区間を襷でつなぎます。

三島市は昨年9位と健闘し、10年ぶりの入賞を果たしました。監督や選手が意気込みを語ります。

ここがポイント！

- 前回大会は過去最高のタイムで、10年ぶりの入賞（9位）を果たした。
- 今回大会から1区間追加（小学生男女）。

1 壮行会開催日時

平成29年11月14日（火）午後5時30分

2 開催場所

三島市役所本館1階玄関ロビー

3 チーム構成

監督：足立 公生（あだち きみお）

コーチ：青島 睦（あおしま むつみ）

小学生男子：笹本 明希（ささもと はるき）、井上 煌大（いのうえ こうだい）、江島 定芳（えじま さだよし）

小学生女子：武田 亜子（たけだ あこ）、斎藤 香乃（さいとう かの）

中学生男子：中村 郭斗（なかむら かくと）、芹沢 亮輔（せりざわ りょうすけ）、柚木崎 直也（ゆきざき なおや）

中学生女子：武田 梨子（たけだ りこ）、増田 彩華（ますだ あやか）

高校生男子：小木曾 竜盛（おぎそ りゅうせい）、河田 太一平（かわだ たいへい）

高校生女子：周東 里奈（しゅうとう りな）、尾嶋 志穂（おじま しほ）

一般男子：板垣 辰矢（いたがき たつや）、水玉 康太（みずたま こうた）

一般女子：西村 早織（にしむら さおり）、木村 仁美（きむら ひとみ）

40歳以上：江島 洋之（えじま ひろゆき）、杉山 達彦（すぎやま たつひこ）

※チーム主将は、江島 洋之選手が務めます。

三島市健康推進部スポーツ推進課 〒411-0033 静岡県三島市文教町2-10-57 担当：渡邊
TEL. 055-987-7571 FAX. 055-987-8550 e-mail : sport@city.mishima.shizuoka.jp



昭和 51 年から続く 40 年以上の歴史がある式典
平成 29 年度技能功労者及び優秀技能者表彰式

この表彰式は昭和 51 年から開催している式典で、永く同一職業に従事し、技能の練磨と後進の育成などにより産業技術向上に功績のあった者を技能功労者として、また、中堅・青年技能者を対象に日頃技能に研鑽している者を優秀技能者として表彰を行うものです。

ここがポイント!

- 昭和 51 年から続く 40 年以上の歴史がある式典です。
- 今年（平成 29 年）で表彰者が 1000 名を超えます。

- 1 表 彰 式 平成 29 年度 11 月 22 日(水) 午後 1 時 30 分から
- 2 場 所 生涯学習センター 講義室
- 3 受 章 者 技能功労者 (4 職種 4 名) 優秀技能者 (5 職種 5 名) 別紙
(平成 28 年度は技能功労者 7 名 優秀技能者 2 名)
- 4 概 要
 - (1) 技能功労者
永年にわたり同一の職業に従事し、技能の練磨と後進の育成等により業界の発展に尽くされた方々の功績をたたえ、技能功労者として表彰する。
 - (2) 優秀技能者
優れた技能を持ち、将来が嘱望される方々の功績をたたえ、優秀技能者として表彰する。
- 5 表彰基準
 - (1) 技能功労者
 - ①原則として三島市に居住し、主に市内で同一職種に 30 年以上従事している者
 - ②基準日 (平成 29 年 10 月 1 日) 現在、満 60 歳以上の者
 - ③優れた技能を有し、後進の模範となっている者
 - (2) 優秀技能者
 - ①原則として三島市に居住し、かつ、市内で職業に従事している者
 - ②基準日 (平成 29 年 10 月 1 日) 現在 40 歳以下の者
 - ③優れた技能を有し、将来が嘱望される者
 - ④職業能力開発促進法等に基づく技能検定で 2 級以上の資格を有する者
- 6 経 過
 - (1) 技能功労者
 - ①昭和 51 年より実施 本年度で受章者は累計 927 名
 - ②技能団体 (職種ごとに構成されている団体等) 及び一般市民による推薦
 - (2) 優秀技能者
 - ①平成 19 年より実施 本年度で受章者は累計 75 名
 - ②技能団体 (職種ごとに構成されている団体等) 及び一般市民による推薦



7 表彰者一覧

(1) 技能功労者表彰

職 種	氏 名	ふりがな	お勤め先
整備士	笠井 逸男	かさい いつお	鈴木自動車総業株式会社
とび職	鈴木 隆司	すずき たかし	鳶鈴木組
塗装工	入月 利幸	いりづき としゆき	有限会社入月塗装工業
板金工	増田 信行	ますだ のぶゆき	有限会社増田板金

(2) 優秀技能者表彰

職 種	氏 名	ふりがな	お勤め先
造 園	菅原 絹子	すがはら きぬこ	有限会社菅原造園
金属熱処理業	林 勇	はやし いさむ	株式会社ハイブリッド
仕上げ	菊地 亮	きくち あきら	株式会社電業社機械製作所
塗 装	中西 亮太	なかにし りょうた	美建工業
土木施工管理	佐藤 弘行	さとう ひろゆき	田中土建株式会社

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当：藤掛まおか
TEL. 055-983-2655 FAX. 055-983-2754
e-mail : syoukou@city.mishima.shizuoka.jp



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

三島・函南産の美味しい農畜産物が集結 第25回JA三島函南農業祭（畜産祭り）

三島市・函南町の自然と農業に感謝し、組合員と役職員の相互理解と交流を深めるとともに、消費者や地域の皆様に、良質で多品目の農畜産物と農業を主軸とした身近な地域共同組合としてJAの果たす役割を市民にPRし、さらなるイメージアップを図るため農業祭が開催されます。

ここがポイント！

- 地元農畜産物の直売を開催。
- 三島甘藷の焼芋、箱根西麓牛の焼肉、箱根山麓豚のベーコン、三島馬鈴薯のみしまコロッケ、じゃがバター、レタススープなどの三島・函南の味覚の出店が集結。

1 日時・場所

平成29年11月26日（日）午前9時～午後2時（少雨決行）

2 会場

長伏公園（芝生広場、プール南側駐車場）

3 内容

農産物品評会（卸売午前10時50分）

地元農産物の直売・出店（みしまコロッケ、箱根山麓豚ベーコン、ポン菓子、焼芋、焼肉、乳製品、綿菓子、花卉・花木類ほか）

各種表彰（畜産功労者等）

大道芸ショー・パトカー白バイ展示&乗車体験・ふわふわ（エア遊具）

野菜等大抽選会（午後0時40分）

餅まき（午前9時30分、午前11時50分、午後2時 3回）

4 当日スケジュール

時間	イベント内容
9:00	開会宣言
9:30	餅まき（役員）
9:50	ステージショー
10:50	セレモニー（来賓祝辞・各種表彰等）
11:50	餅まき（来賓）、ステージショー
14:00	餅まき（役員）・閉会宣言



【昨年の会場の様子】

三島市産業文化部農政課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：渡邊 聡基
 TEL. 055-983-2652 FAX. 055-981-7720 e-mail : nousei@city.mishima.shizuoka.jp



ガーデンシティみしま
ひとはちにゅうこん
一鉢入魂【ビオラ編】
～ 一種類の花に限定し、その花の育て方を基礎から学ぶ～

三島市では「ガーデンシティみしま」の一環として花のある生活を楽しんでいただけるよう各種講習会を開催しています。

今回は一種類の花に限定し、その花の育て方を基礎から学ぶ講座「一鉢入魂（ひとはちにゅうこん）【ビオラ編】」を開催します。

● **ここがポイント!**

- ビオラをきれいに春まで咲かせ続ける方法をテーマにした講座
- ビオラの育て方を基礎から学ぶことができる
- 冬から春に向けて、花づくりの主役となるビオラを学ぶことで、花のまちづくりのレベルアップにつながる
- 講習会に参加することで、「花」をキーワードに仲間作りをするきっかけができる

1 開催日時及び場所

日 時 平成29年11月28日（火）午前10時00分～（約2時間を予定）
会 場 三島市立公園楽寿園展示場
講 師 ふじのくに花の都しずおかアドバイザー 講師 設楽 和夫 氏
定 員 40人
負 担 金 無料
対 象 者 三島市在住・在勤の方

2 事業の詳細

ビオラを育てるために役立つ講義と実習（講義及び実演）

3 これまでの経過、補足情報 等

昨年度は夏に「一鉢入魂【ペチュニア編】」について講習会を開催しましたが、定員を超える46名様に参加していただきました。今回は冬から春にかけての主役となります「ビオラ」です。皆様の多くの応募をお待ちしております。



【昨年度講習会の様子】

三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：稲木 修二
TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241
e-mail : mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



ガーデンシティみしま 花壇デザイン学習会 ～春に向けワンランク上の花壇を作ろう～

三島市では「ガーデンシティみしま」の一環として花のある生活を楽しんでいただけるよう各種講習会を開催しています。

「地域花壇」「企業花壇」を管理されている団体、企業、花壇コンクール参加者を対象として、「花壇のデザイン」に必要な知識や技術を習得するための講座を開催し、花のまちづくりのレベルアップを図ります。

ここがポイント！

- 魅力ある花壇デザインについて学ぶことができる。
- 春の花壇づくりの計画を立てるこの時期に学ぶことで、すぐに役立つ知識を得ることができる。
- 地域の花壇がより美しくなり、花のまちづくりのレベルアップにつながる。
- 学習会に参加することで、「花」をキーワードに仲間作りをするきっかけができる。

1 開催日時及び場所

日 時 平成29年11月29日（水）午前10時00分～（約2時間を予定）
会 場 三島市立みどり育苗センター
講 師 ふじのくに花の都しずおかアドバイザー 講師 設楽 和夫 氏
定 員 40人
負 担 金 無料
対 象 者 「地域花壇」、「企業花壇」管理団体・企業及び花壇コンクール参加者

2 事業の詳細

「魅力ある花壇のデザイン」（講義及び実演）
・花の特性を活かした花壇の制作について
・配置、色使い、花の選び方など
・管理する上での注意点

3 これまでの経過、補足情報

昨年度は「花壇のデザイン」の講義のみでしたが、より実践的に学習できるように今年度は先生の指導の下、実際に花壇をつくることで、さらなる個々の花壇のレベルアップを図っていきます。



【美しい花壇】

三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：稲木 修二
TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241
e-mail : mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp



第42回みしま生活展

～安全安心な消費生活を送るために～

消費者が、安全で豊かな生活を営むために必要な情報収集の場を提供することにより、自ら判断のできる賢い消費者を育成し、消費生活の安定を図るため、みしま生活展を開催します。

ここがポイント！

- 身近な生活に関する各団体の展示や体験を通じて、安全で安心な消費生活を送るための知識を得ることができる。

- 開催日 平成29年11月26日（日）
午前10時～午後2時
(開会式：講義室9時45分から10時)
- 会場 三島市生涯学習センター 3階
多目的ホール、市民ギャラリー、講義室
- 主催 三島市消費者連絡協議会
- テーマ 「行動しよう 消費者の未来へ」
- 内容 各消費者団体の学習発表や行政・消費関連団体が、くらしに役立つ様々な情報を発信します。
 - ・ライフライン関連（電気・水道・下水道）の展示・体験
 - ・食の安全・学校給食・水と緑の展示、環境に関する展示
 - ・防犯交通安全の展示・体験、シルバー人材センターについて
 - ・ごみの減量の啓発、消費生活相談の展示・クイズ、行政相談の展示
 - ・エコ袋講座 ・ゲームコーナー ・抽選コーナー
- 参加団体 消費者団体 7
行政・公的機関 14
21団体
- その他 初回開催は昭和51年度で 本年度は42回目
昨年の来場者数 550名

三島市企画戦略部広報広聴課 市民生活相談センター

〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：湊 玲子

TEL. 055-983-2621 FAX. 055-983-2753 e-mail : soudan@city.mishima.shizuoka.jp